

解剖学 筋学の記述問題 (はき 29 回)

筋と神経支配 はき 29-16

NO	筋名	支配神経
1	大腿二頭筋	
2	薄 筋	
3	半腱様筋	
4	縫工筋	

頭頸部の筋について はき 29-17

1. 上眼瞼挙筋は () 神経支配である。
2. 外側翼突筋は下顎骨を () する。
3. 前斜角筋は第 () 肋骨に停止する。
4. 胸鎖乳突筋は大鎖骨上窩の () を形成する。 P. 304

解剖学 筋学の記述問題 (はき 28 回)

背部の筋について はき 28-18

1. 菱形筋は肩甲骨を () に引く。 P. 220
2. 脊柱起立筋は内側から () ・ () ・ () で構成される。 P. 223
3. 後頭下筋群は () ・ () ・ () ・ () で構成される。
() 神経と () 神経に支配される。 P. 224
4. 横突棘筋は () ・ () ・ () で構成される。長さが最も短いのは () 筋である。 P. 223

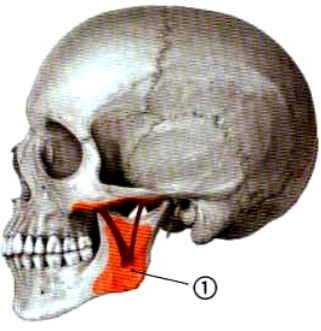
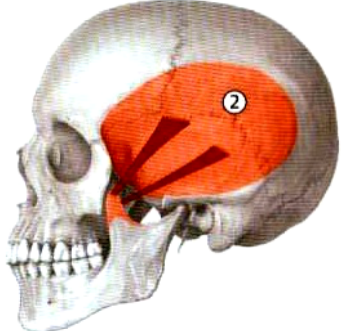
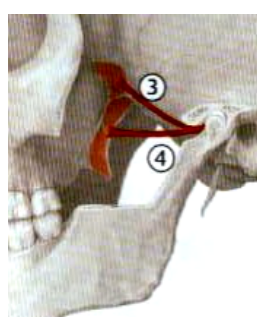
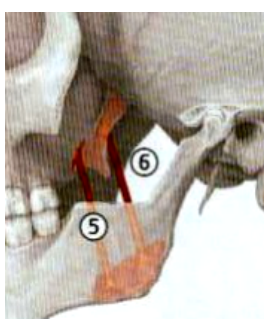
解剖学 筋学の記述問題 (はき 27 回)

顔面神経が支配する筋について はき 27-18

() の顔面神経核から始まり、大部分は () 孔から出て、外耳孔の下方から放射状に広がる多数の枝に分かれ、頭頸部の皮下に広がる () 筋に入る。
() 筋および () も支配する。 P. 300 313

1. 咬筋の起始は（ ）である。
2. 側頭筋の停止は（ ）骨の（ ）である。
3. 外側翼突筋は（ ）神経に支配される。
4. 内側翼突筋は下顎骨を（ ）・（ ）に移動させる。

咀嚼筋

					
筋名		起始	停止		作用
①咬筋	浅部	下顎神経	頬骨弓前 2/3	下顎角 咬筋粗面	下顎骨の挙上＝〔閉口〕
	深部		頬骨弓後 1/3		
②側頭筋		下顎神経	側頭窩	下顎骨の筋突起先端	下顎骨の挙上＝〔閉口〕 下顎骨の後方移動 左右
外側翼突筋	③上頭	下顎神経	蝶形骨の大翼	関節円板	下顎骨の前方移動 右移動：左 左移動：右
	④下頭		翼状突起外側面	下顎骨の関節突起	
内側翼突筋	⑤浅頭	下顎神経	上顎骨	下顎角内面の翼突筋粗面	下顎骨の挙上＝〔閉口〕 下顎骨の左右移動
	⑥深頭		外側翼突板 翼突窩内側面		
☐ 開口→〔 〕が下顎頭を前方へ移動させてから〔 〕が下方へ引き下げる。 ☐ 閉口→〔 〕が下顎頭を後方に引くと同時に〔 〕と〔 〕が下顎骨を挙上する。これで噛み合わせるが、さらに〔 〕が加わり、大きな力を発揮する。 ☐ 下顎の挙上には〔 〕・〔 〕〔 〕〔 〕が働く。 ☐ 下顎の左右移動には〔 〕・〔 〕〔 〕〔 〕が働く。※左移動→右外側翼突筋＋左側頭筋後部＋内側翼突筋					

顎関節 210	頭	下顎骨の（ ）	形状	楕円関節
	窩	側頭骨の（ ）	軸	2 軸性関節（屈伸・側屈）

解剖学 筋学の記述問題 (はき 26 回)

上肢の筋と神経について P. 261 P. 264 はき 26-18

1. 回外筋は（ ）神経によって貫かれる。P. 264
2. 烏口腕筋は（ ）神経によって貫かれる。P. 264
3. 円回内筋の（ ）頭と（ ）頭の間を（ ）神経が通る。
P. 261
4. 上腕三頭筋の（ ）頭と（ ）頭の間を（ ）神経が通る。P. 264

解剖学 筋学の記述問題 (はき 25 回)

単関節筋について P. はき 25-18

単関節筋は1つの関節をまたいで付着する筋のこと
作用は1つの関節のみに関与する

深背筋について P. 222～ はき 25-19

1. 頭半棘筋は（ ）に停止する。
2. 腸肋筋は体幹の（ ）を行う。
3. 上後鋸筋は肋骨を引き（ ）げる。
4. 板状筋は（ ）に支配される。

筋と神経支配 2 はき 25-26

NO	筋名	支配神経
1	前斜角筋	
2	顎二腹筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 24 回)

腰三角について P. 222 228 はき 24-20

腰三角を構成するのは（ ）筋と（ ）筋と（ ）である。

内側上顆に起始する筋について P. 242 はき 24-21

--	--	--	--	--

解剖学 筋学の記述問題 (はき 23 回)

大結節稜に停止する筋について P. 222 228 はき 23-18

大結節稜に停止する筋は () 筋である。

解剖学 筋学の記述問題 (はき 22 回)

腹部の筋について P. 214~218 はき 22-18

1. 浅鼠径輪は鼠径靱帯の () に開く。
2. 白線は () が正中で合してつくられる。215
3. 精巣挙筋は () の最下端部の筋束よりなる。
4. 鼠径靱帯は () の停止腱膜の肥厚したものである。

上肢の伸筋支帯について P. 257 はき 22-19

第 1 管	第 2 管	第 3 管	第 4 管	第 5 管	第 6 管

腸脛靱帯について P. 266 はき 22-20

1. () に付着する。
2. () と () が停止する。
3. 大腿の () 面にある。
4. () 筋膜が肥厚したものである。

筋と神経支配 3 P. はき 21-19

上肢の筋で正中神経が通り抜けるのは () である。

N0	筋名	支配神経
1	回外筋	
2		
3	烏口腕筋	
4	母指内転筋	

肩甲骨に付着する筋について はき 21-20

N0	筋名	起始	停止
1	棘上筋		
2	小円筋		
3	小胸筋		
4	小菱形筋		

大腿骨に付着する筋について はき 21-21

N0	筋名	起始	停止
1	大腿直筋		
2	内閉鎖筋 266		
3	薄 筋		
4	縫工筋		

■ 起始が1つの骨にある筋について P. はき 20-19

NO	筋名	起始		停止
1	上腕二頭筋			
2	上腕三頭筋			
3	大腿二頭筋			
4	下腿三頭筋			

■ 大腿骨の粗線に付着する筋について はき 20-20

大腿骨の粗線内側唇に付着する筋は

() () ・ ()

・ () である。

粗線外側唇に付着する筋は () である。

NO	筋名	起始	停止
1	半膜様筋		
2	半腱様筋		
3	長内転筋		
4	薄 筋		

■ 筋と付着部位について はき 20-21

NO	筋名	起始	停止
1	広背筋 220		
2	大胸筋 211		
3	大殿筋 266		
4	大腰筋 266		

解剖学 筋学の記述問題 (はき 19 回)	
-----------------------	--

咀嚼筋について P. 298 はき 19-18

咀嚼筋で下顎骨を前方に移動させる働きがあるのは（ ）である。

脊柱起立筋について P. 223 252 はき 19-19

脊柱起立筋を構成する筋を内側から

--	--	--

下肢の筋について P. はき 19-20

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 梨状筋の腱は（ ）を通る。2. 半腱様筋の腱は膝窩の（ ）側を通る。3. 短腓骨筋の腱は（ ）の後ろを通る。4. 下腿三頭筋の腱は（ ）に付着する。 <p>※ 足根管を通るのは（ ）・（ ）・（ ）と（ ）神経である。</p> |
|---|

解剖学 筋学の記述問題 (はき 18 回)	
-----------------------	--

種子骨について P. 166 P. 244 はき 18-16

豆状骨は（ ）筋の停止腱にできた種子骨。 膝蓋骨は（ ）筋の腱に生じた、人体最大の種子骨。 ※手足の短母指屈筋や母指内転筋の停止腱の中にも豆状の骨（種子骨）がある。
--

肩の筋において上腕を外転させる筋について P. 252 はき 18-17

肩の筋において上腕を外転させるのは（ ）と（ ）である。

橈骨神経によって貰われる筋について / 筋と神経支配 4 P. はき 18-18

上肢の筋において橈骨神経によって貰われるのは（ ）である。

NO	筋名	支配神経
1	烏口腕筋	
2	円回内筋	
3	回外筋	
4	腕橈骨筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 17 回)

筋とその作用について 1 P. はき 17-17

NO	筋名	作用
1	広背筋 220	
2	大殿筋 266	
3	長掌筋 243	
4	ヒラメ筋	

指を外転させる筋について P. 251 はき 17-18

手の第 2～4 指を外転させるのは（ ）である。
手の第 2～4 指を内転させるのは（ ）である。

閉鎖神経に支配される筋について/筋と神経支配 5 P. はき 17-19

閉鎖神経に支配される筋

1	2	3	4	5	6

NO	筋名	支配神経
1	外閉鎖筋	
2	内閉鎖筋	
3	大腿筋膜張筋	
4	縫工筋	

筋と神経支配 6 はき 17-26

NO	筋名	支配神経
1	ヒラメ筋	
2	前脛骨筋	
3	母指内転筋	
4	母指外転筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 16 回)

筋と神経支配 7 (脳神経の運動枝) P. 310～ はき 16-19

NO	筋名	支配神経
1	上斜筋	
2	側頭筋	
3	広頸筋	
4	舌 筋	

筋とその作用について 2 P. はき 16-20

NO	筋名	作用
1	三角筋	
2	腕橈骨筋	
3	腸腰筋	
4	半腱様筋	

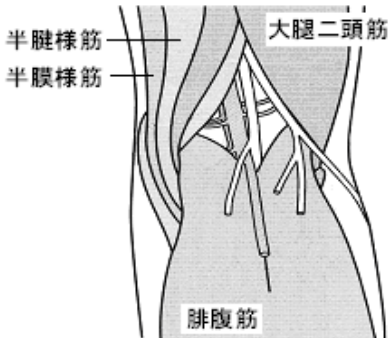
解剖学 筋学の記述問題 (はき 15 回)

大坐骨孔・小坐骨孔を通過する筋と神経, 血管 P. 48 188 285 286 はき 15-16

大坐骨孔を通過		小坐骨孔を通過	
筋		筋	
神経		神経	
血管		血管	

膝窩について P. 286 287 289 はき 15-17

膝窩

	内側上		外側上	
	内側下		外側下	

筋と神経支配 8 P. はき 15-20

NO	筋名	支配神経
1	大腿四頭筋	
2		
3	長腓骨筋	
4	前脛骨筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 14 回)

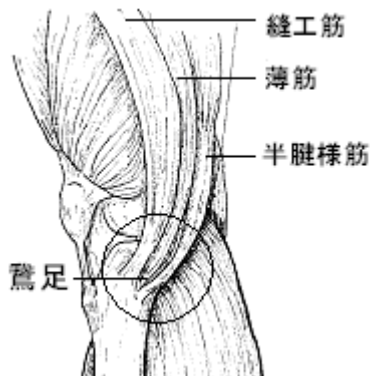
腋窩について P. 211 254 257 258 はき 14-14

	前壁		内側壁	
	後壁		外側壁	

筋と付着部について P. はき 14-16

NO	筋名	起始	停止
1	板状筋 222		
2	肩甲挙筋 220		
3	小菱形筋 220		
4	大菱形筋 220		

鷺足

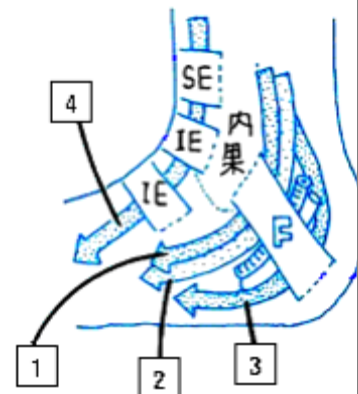
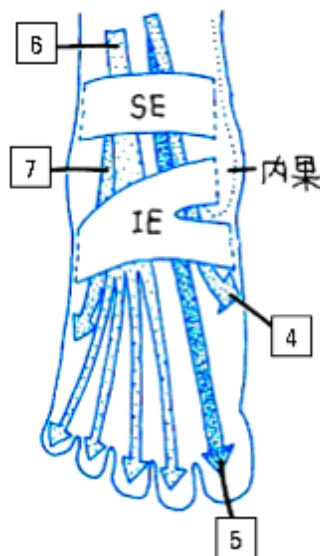
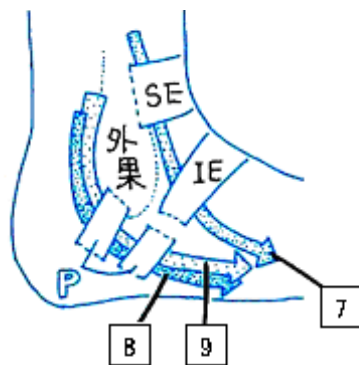


いずれも脛骨粗面内側に付着する。※骨盤の安定化

名			
支			
起			
停			
作	股関節の 屈曲・外転・外旋	股関節の内転	股関節の伸展
	膝関節の屈曲・内旋	膝関節の屈曲・内旋	膝関節の屈曲・内旋

足の上伸筋支帯について P. はき 14-18

伸筋支帯・屈筋支帯・腓骨筋支帯



p		SE		F	
		IIE			
—	—————	4		1	
8		5		2	
9		6		3	
—	—————	7		—	—————

斜角筋隙について P. 257 259 300 はき 14-19

骨	筋	筋

筋と支配神経について 9 P. はき 14-29

NO	筋名	支配神経
1	棘上筋	
2	棘下筋	
3	大円筋	
4		

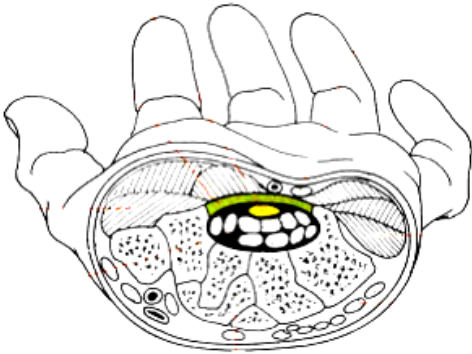
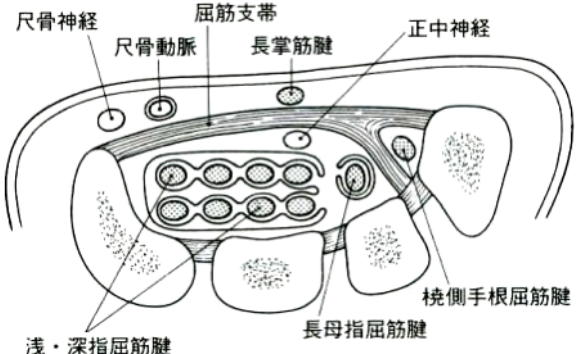
解剖学 筋学の記述問題 (はき 13 回)

筋と付着部について P. はき 13-17

上腕骨の大結節に停止する筋は
()・()・()である。

NO	筋名	起始	停止
1	三角筋		
2	棘下筋		
3	大円筋		
4	肩甲下筋		

手根管について P. 242 257 はき 13-18

左手の手根管の断面図	右手の手根管の断面図
	
■ 手根を構成する 8 個の骨からなる。近位手根骨と遠位手根骨との 2 列に区別する。 ■ 近位手根骨（手関節に近い） → 橈側から [] [] [] [] ← 種子骨 ■ 遠位手根骨（手関節に遠い） → 橈側から [] [] [] [] ■ 尺側の隆起：尺側手根隆起 []・[] ■ 橈側の隆起：橈側手根隆起 []・[] → 両隆起間に [] が張る。掌側に [] を形成する。 → []・[]・[]・[] 末梢神経の [] が通る。	

腰神経叢の枝によって支配される筋について P. 142 290 はき 13-19

腰神経叢	神経根	分布
	T12・L1	
	L1	
	L1・2	
外側大腿皮神経	L2・3	—————
	L2～4	
	L2～4	

筋と支配神経について 10 P. はき 13-19

NO	筋名	支配神経
1	梨状筋 266	
2	上双子筋 266	
3	外閉鎖筋 272	
4	大腿筋膜張筋 266	

筋と支配神経について 11 P. はき 13-32

NO	筋名	支配神経
1	内側直筋	
2	下斜筋	
3	下直筋	
4	上斜筋	

脳神経が支配する筋について P. 311～

NO	脳神経	筋	
III	動眼神経	運 動	
		副交感	
IV	滑車神経	運 動	
V	三叉神経 (下顎神経)	運 動	
VI	外転神経	運 動	
VII	顔面神経	運 動	
IX	舌咽神経	運 動	
X	迷走神経	運 動	軟口蓋や咽頭・喉頭の筋
		副交感	頸部から胸腹部内臓の平滑筋
XI	副神経	運 動	
XII	舌下神経	運 動	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 12 回)

大坐骨孔を通過する筋について P. はき 12-18

大坐骨孔を通過する筋は（ ）である。
小坐骨孔を通過する筋は（ ）である。

脊柱起立筋について P. 223 252 はき 12-19

脊柱起立筋を構成する筋を外側から

--	--	--

足関節の内反に働く筋について P. はき 12-20

NO	筋名	作用
1	後脛骨筋 278	
2	長指伸筋 275	
3	第三腓骨筋 275	
4	長腓骨筋 277	

手根管について P. 242 257 はき 12-21

毛様体筋を支配する脳神経について P. 311 はき 12-30

毛様体筋を支配するのは（ ）神経である。

解剖学 筋学の記述問題 （はき 11 回）

筋と付着部について P. はき 11-19

上腕骨小結節に停止する筋は（ ）である。

NO	筋名	起始	停止
1	棘上筋		
2	棘下筋		
3	小円筋		
4	肩甲下筋		

筋と支配神経について 12 P. はき 11-20

N0	筋名	支配神経
1	内側直筋	
2	下斜筋	
3	下直筋	
4	上斜筋	

筋と支配神経について 13 P. はき 11-20

N0	筋名	支配神経
1	烏口腕筋	
2	浅指屈筋	
3	長母指外転筋	
4	背側骨間筋	

筋と支配神経について 14 P. はき 11-30

N0	筋名	支配神経
1		
2	薄 筋	
3	大腿二頭筋	
4	梨状筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 10 回)

正中仙骨稜から起始する筋について P. はき 10-20

正中仙骨稜から起始する筋は () である。

N0	筋名	起始	停止
1	僧帽筋 220		
2	広背筋 220		
3	腰方形筋 217		
4	大腰筋 266		

筋とその作用について P. はき 10-21

NO	筋名	作用
1	僧帽筋 220	
2	上腕筋	
3	縫工筋 269	
4	後脛骨筋 278	

瞳孔括約筋を支配する脳神経について P. はき 10-31

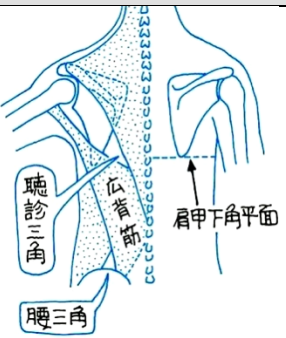
瞳孔括約筋を支配する脳神経は（ ）である。

解剖学 筋学の記述問題 （はき 9 回）

筋裂孔を通過する筋・神経について P. 284 はき 9-15

筋裂孔	構 成	鼠径靱帯・腸恥筋膜弓【外】
	通るもの	

腰三角の構成する筋・骨について P. 222 228 はき 9-16

部位	名称	筋・骨			
背部	聴診三角				
	腰三角				

筋と支配神経について 15 P. はき 9-18

NO	筋名	支配神経
1	母指内転筋	
2	母指対立筋	
3	示指伸筋	
4	短母指伸筋	

脊柱起立筋について P. 223 252 はき 9-28

脊柱起立筋を構成する筋を外側から

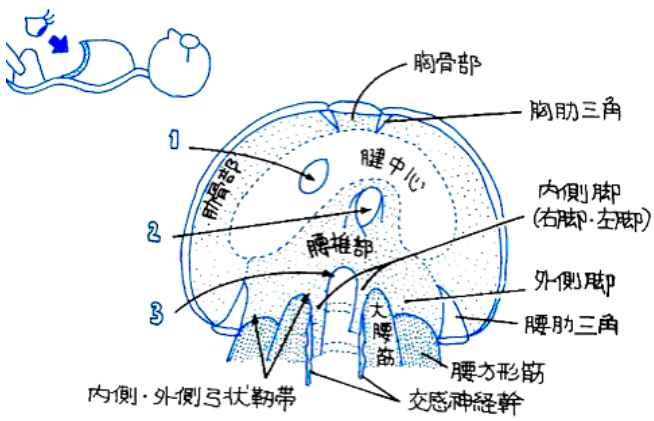
--	--	--

上腕骨外側上顆に起始するについて P. 245 はき 9-29

膝窩について P. 286 287 289 はき 9-30

解剖学 筋学の記述問題 (はき 8 回)

横隔膜について P. 213 はき 8-19

横隔膜		支配神経	
	起始	腰椎部	L1-4 椎体前面 第 12 肋骨尖端
		肋骨部	第 7-12 肋軟骨内面
		胸骨部	剣状突起後面
	停止		
	作用		
説明	☐ 横隔膜は、〔 〕と〔 〕を隔てる横紋筋でできた膜状の隔壁である。 ☐ 胸郭下口の周囲から起こった筋がドーム状に集まり、第 4～5 肋骨の高さの頂上部に停止腱がクローバ形の〔 〕をつくる。 ☐ 横隔膜が収縮 → 胸腔が広がる。〔 〕として働く。		
1	T8 の高さ		・ 下大静脈が通る。
2	T10 の高さ		・ 食道・左右の迷走神経が通る。
3	T12 の高さ		・ 下行大動脈・動脈周囲交感神経叢・奇静脈 ・ () が通る。

股関節の運動（主動筋・拮抗筋）について P. はき 8-20

N0	筋名	作用
1	腸腰筋 266	
2	半膜様筋 274	
3	大腿筋膜張筋 266	
4	大腿直筋 269	
5	縫工筋 269	

解剖学 筋学の記述問題 （はき 7 回）

筋と付着部について P. はき 7-18

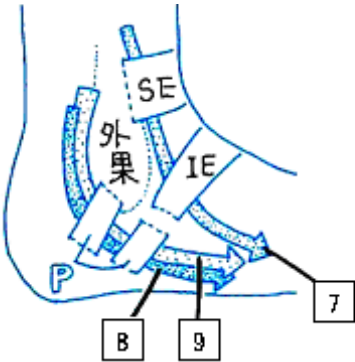
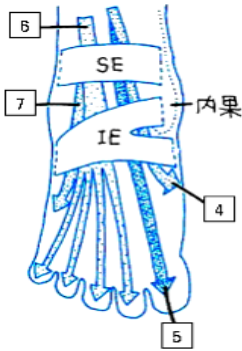
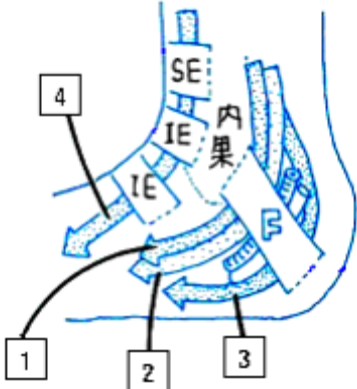
N0	筋名	起始	停止
1	小胸筋		
2	三角筋		
3	烏口腕筋 240		
4	上腕二頭筋短頭 240		

手関節の内転に働く筋について P. はき 7-19

手関節の内転に働く筋は（ ）と（ ）である。

足の屈筋支帯について P. はき 7-20

伸筋支帯・屈筋支帯・腓骨筋支帯

					
p		SE		F	
		IE			
—	—	4		1	
8		5		2	
9		6		3	
—	—	7		—	—

解剖学 筋学の記述問題 (はき 6 回)

橈骨手根関節の内転作用に関与する筋について P. はき 6-17

手関節（橈骨手根関節）の内転に働く筋は（ ）と（ ）である。

筋と付着部について P. はき 6-18

NO	筋名	起始	停止
1	膝窩筋		
2	長指屈筋 278		
3	縫工筋		
4	後脛骨筋 278		

筋と支配神経について 16 P. はき 6-19

N0	筋名	支配神経
1	三角筋	
2	大円筋	
3	上腕筋	
4	回外筋	

解剖学 筋学の記述問題 (はき 5 回)

筋と作用について P. はき 5-17

N0	筋名	作用
1	烏口腕筋	
2	長掌筋	
3	膝窩筋	
4	長腓骨筋	

筋と付着部について P. はき 5-18

N0	筋名	起始	停止
1	縫工筋		
2	大腿二頭筋		
3	薄 筋		
4	半腱様筋		

肩関節の外旋筋について P. はき 5-19

肩関節の外旋筋は（ ）と（ ）である。

N0	筋名	作用
1	大胸筋	
2	広背筋	
3	大円筋	
4	小円筋	

浅指屈筋を支配する神経について P. はき 5-30

浅指屈筋を支配する神経は（ ）である。

解剖学 筋学の記述問題 （はき 4 回）

筋と付着部について P. はき 4-18

NO	筋名	起始	停止
1	三角筋		
2	円回内筋 243		
3	大殿筋 266		
4	後脛骨筋		

筋と作用について P. はき 4-19

NO	筋名	作用
1	僧帽筋	
2	前鋸筋 211	
3	肩甲下筋	
4	三角筋	

膝窩について P. 286 287 289 はき 4-20

解剖学 筋学の記述問題 （はき 3 回）

骨格筋細胞の形成の特徴について P. はき 3-15

横紋筋 骨格筋 [随意筋]	まっすぐな細長い〔 〕の細胞。 収縮たんぱく質が規則的に並んでいるので、〔 〕がみら える。長さは数 cm に達する。	☐ 骨格筋 ☐ 横隔膜 ☐ 尿道括約筋 ☐ 外肛門括約筋 ☐ アブミ骨筋
---------------------	---	---

筋と作用（大胸筋の拮抗筋）について P. はき 3-18

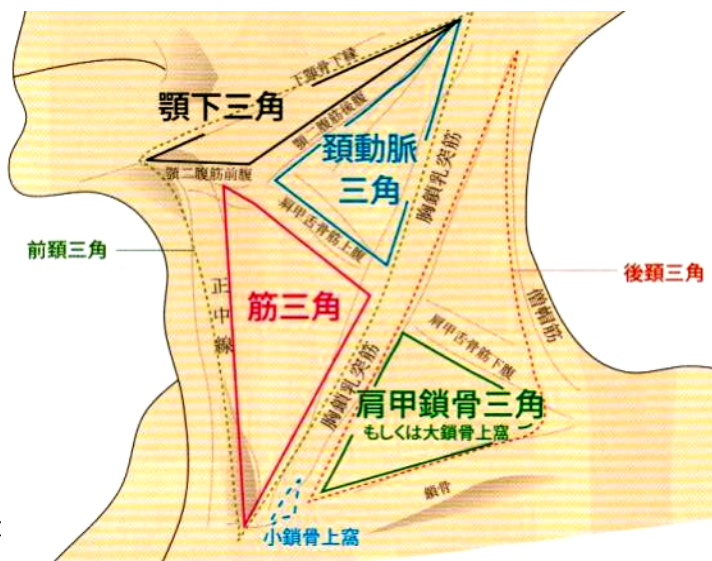
N0	筋名	作用
※	大胸筋 211	
1	小胸筋 211	
2	大円筋 237	
3	棘下筋 237	
4	肩甲下筋 237	

筋と作用（股関節の運動）について P. はき 3-19

N0	筋名	作用
1	大腿二頭筋 274	
2	半膜様筋 274	
3	縫工筋 269	
4	大腿筋膜張筋 266	

筋と支配神経について 17 P. はき 3-29

N0	筋名	支配神経
1	大殿筋	
2	大腿四頭筋	
3	長内転筋	
4	大腿二頭筋	



前頸三角	顎下三角			
	頸動脈三角			
	オトガイ下三角			
	筋三角			
後頸三角 (外側頸三角)	後頭三角			
	鎖骨上三角			

脊柱起立筋について P. 223 252 はき 2-18

脊柱起立筋を構成する筋を内側から

--	--	--

筋と付着部について P. 272 はき 2-19

NO	筋名	起始	停止
1	薄 筋 272		
2	長内転筋 272		
3	短内転筋 272		
4	大内転筋 272		

筋と支配神経について (外眼筋) 18 P. 152 はき 2-29

外眼筋は 直筋群の () () () () 斜筋の () () で構成される。 動眼神経支配の筋 () () () () 外転神経支配の筋 () 滑車神経支配の筋 () である。

NO	筋名	支配神経
1	上斜筋	
2	外側直筋	
3	上直筋	
4	下直筋	

手根管について P. 242 257 はき 2-32

筋と付着部について P. 272 はき 1-17

N0	筋名	起始	停止
1	縫工筋		
2	肛門挙筋 218		
3	長内転筋		
4	外閉鎖筋		

筋と支配神経について 19 P. はき 1-18

N0	筋名	支配神経
1	口輪筋 298	
2	胸鎖乳突筋 300	
3	三角筋 237	
4	浅指屈筋 244	

筋と作用について 19 P. はき 1-19

N0	筋名	作用
1	三角筋前部線維 237	
2	大内転筋 272	
3	最長筋	
4	大殿筋	

はき 29-16 大腿の筋で大腿神経に支配されるのはどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 薄 筋
3. 半腱様筋
4. 縫工筋

はき 29-17 頭頸部の筋について正しいのはどれか。

1. 上眼瞼挙筋は顔面神経支配である。
2. 外側翼突筋は下顎骨を挙上する。
3. 前斜角筋は第2肋骨に停止する。
4. 胸鎖乳突筋は大鎖骨上窩の前縁を形成する。

はき 28-18 背部の筋で正しいのはどれか。

1. 菱形筋は肩甲骨を上内方に引く。
2. 板状筋は脊柱起立筋の一つである。
3. 後頭下筋群は大後頭神経に支配される。
4. 横突棘筋で長さが最も短いのは多裂筋である。

はき 27-18 顔面神経が支配する筋はどれか。

1. 顎舌骨筋
2. 胸骨舌骨筋
3. 茎突舌骨筋
4. 甲状舌骨筋

はき 27-19 咀嚼筋について正しいのはどれか。

1. 咬筋の起始は蝶形骨である。
2. 側頭筋の停止は下顎骨筋突起である。
3. 外側翼突筋は上顎神経に支配される。
4. 内側翼突筋は下顎骨を前方に移動させる。

はき 26-18 上肢の筋と神経の関係について正しいのはどれか。

1. 回外筋は正中神経によって貫かれる。
2. 烏口腕筋は筋皮神経によって貫かれる。
3. 円回内筋の上腕頭と尺骨頭の間を尺骨神経が通る。
4. 上腕三頭筋の長頭と外側頭の間を橈骨神経が通る。

はき 25-18 単関節筋はどれか。

1. 薄 筋
2. 縫工筋
3. 大内転筋
4. 大腿直筋

はき 25-19 深背筋について正しいのはどれか。

1. 頭半棘筋は乳様突起に停止する。
2. 腸肋筋は体幹の回旋を行う。
3. 上後鋸筋は肋骨を引き下げる。
4. 板状筋は腰神経に支配される。

はき 25-26 頸部の神経とその支配の組合せで正しいのはどれか。

1. 横隔神経 ——— 前斜角筋
2. 頸神経ワナ ——— 顎二腹筋
3. 鎖骨上神経 ——— 筋三角の皮膚
4. 大耳介神経 ——— 耳下腺上の皮膚

はき 24-20 腰三角を構成するのはどれか。

1. 外腹斜筋
2. 腸肋筋
3. 大腰筋
4. 腰方形筋

はき 24-21 上腕骨の内側上顆に起始するのはどれか。

1. 腕橈骨筋
2. 総指伸筋
3. 長掌筋
4. 肘 筋

はき 23-18 大結節稜に停止する筋はどれか。

1. 大胸筋
2. 大円筋
3. 小円筋
4. 広背筋

はき 22-18 腹部の筋について正しいのはどれか。

1. 浅鼠径輪は鼠径靱帯の下に開く。
2. 白線は腹直筋鞘が正中で合してつくられる。
3. 精巣挙筋は外腹斜筋の最下端部の筋束よりなる。
4. 鼠径靱帯は内腹斜筋の停止腱膜の肥厚したものである。

はき 22-19 上肢の伸筋支帯下の6つの管と通過する腱との組合せで正しいのはどれか。

1. 第1管 ———— 長母指伸筋の腱
2. 第2管 ———— 長母指外転筋の腱
3. 第4管 ———— 短母指伸筋の腱
4. 第5管 ———— 小指伸筋の腱

はき 22-20 腸脛靭帯について正しいのはどれか。

1. 下前腸骨棘に付着する。
2. 大殿筋が停止する。
3. 大腿の内側面にある。
4. 下腿筋膜が肥厚したものである。

はき 21-19 上肢の筋で正中神経が通り抜けるのはどれか。

1. 回外筋
2. 円回内筋
3. 烏口腕筋
4. 母指内転筋

はき 21-20 肩甲骨に付着する筋とその付着する部位との組合せで正しいのはどれか。

1. 棘上筋 ————— 肩 峰
2. 小円筋 ————— 関節下結節
3. 小胸筋 ————— 烏口突起
4. 小菱形筋 ————— 下 角

はき 20-19 起始が1つの骨にある筋はどれか。

1. 上腕二頭筋
2. 上腕三頭筋
3. 大腿二頭筋
4. 下腿三頭筋

はき 20-20 大腿骨の粗線に付着する筋はどれか。

1. 半膜様筋
2. 半腱様筋
3. 長内転筋
4. 薄筋

はき 20-21 筋と付着部位について正しい組合せはどれか。

1. 広背筋 ———— 上腕骨大結節
2. 大胸筋 ———— 上腕骨小結節
3. 大殿筋 ———— 大腿骨大転子
4. 大腰筋 ———— 大腿骨小転子

はき 21-21 下肢の筋で大腿骨に付着するのはどれか。

1. 大腿直筋
2. 内閉鎖筋
3. 薄 筋
4. 縫工筋

はき 19-18 咀嚼筋で下顎骨を前方に移動させる働きがあるのはどれか。

1. 外側翼突筋
2. 内側翼突筋
3. 咬 筋
4. 側頭筋

はき 19-19 脊柱起立筋に属するのはどれか。

1. 頭長筋
2. 腸肋筋
3. 腸骨筋
4. 大腰筋

はき 19-20 下肢の筋について正しい記述はどれか。

1. 梨状筋の腱は小坐骨切痕を通る。
2. 半腱様筋の腱は膝窩の内側を通る。
3. 短腓骨筋の腱は内果の後ろを通る。
4. 下腿三頭筋の腱は足根管を通る。

はき 18-16 四肢の筋において停止腱内に種子骨があるのはどれか。

1. 上腕二頭筋
2. 上腕三頭筋
3. 大腿四頭筋
4. 下腿三頭筋

はき 18-17 肩の筋において上腕を外転させるのはどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 肩甲挙筋
4. 肩甲下筋

はき 18-18 上肢の筋において橈骨神経によって貫かれるのはどれか。

1. 烏口腕筋
2. 円回内筋
3. 回外筋
4. 腕橈骨筋

はき 17-17 筋とその作用との組合せで誤っているのはどれか。

1. 広背筋 ————— 肩関節の内転
2. 大殿筋 ————— 股関節の伸展
3. 長掌筋 ————— 手関節の屈曲
4. ヒラメ筋 ————— 足関節の背屈

はき 17-18 手の第2～4指を外転させるのはどれか。

1. 回外筋
2. 虫様筋
3. 掌側骨間筋
4. 背側骨間筋

はき 17-19 閉鎖神経に支配される筋はどれか。

1. 外閉鎖筋
2. 内閉鎖筋
3. 大腿筋膜張筋
4. 縫工筋

はき 17-26 坐骨神経の枝とその支配筋との組合せで誤っているのはどれか。

1. 腓腹神経 ————— ヒラメ筋
2. 深腓骨神経 ————— 前脛骨筋
3. 外側足底神経 ——— 母指内転筋
4. 内側足底神経 ——— 母指外転筋

はき 16-19 筋とその支配神経との組合せで正しいのはどれか。

1. 上斜筋 ————— 動眼神経
2. 側頭筋 ————— 上顎神経
3. 広頸筋 ————— 顔面神経
4. 舌筋 ————— 舌咽神経

はき 16-20 筋とその作用との組合せで誤っているのはどれか。

1. 三角筋 ————— 肩関節の外転
2. 腕橈骨筋 ————— 肘関節の伸展
3. 腸腰筋 ————— 股関節の屈曲
4. 半腱様筋 ————— 膝関節の屈曲

はき 15-16 大坐骨孔を通過しないのはどれか。

1. 坐骨神経
2. 上殿神経
3. 梨状筋
4. 内閉鎖筋

はき 15-17 膝窩の辺縁を構成しないのはどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 縫工筋
3. 半腱様筋
4. 腓腹筋

はき 15-20 筋とその支配神経との組合せで正しいのはどれか。

1. 大腿四頭筋 ——— 脛骨神経
2. 長内転筋 ——— 閉鎖神経
3. 長腓骨筋 ——— 深腓骨神経
4. 前脛骨筋 ——— 浅腓骨神経

はき 14-14 腋窩の壁を構成する筋について誤っている組み合わせはどれか。

1. 前 壁 ——— 大胸筋
2. 後 壁 ——— 大円筋
3. 内側壁 ——— 前鋸筋
4. 外側壁 ——— 三角筋

はき 14-16 肩甲骨上角に付着するのはどれか。

1. 板状筋
2. 肩甲挙筋
3. 小菱形筋
4. 大菱形筋

はき 14-17 鵞足の形成に関与するのはどれか。

1. 長内転筋
2. 大腿二頭筋
3. 半腱様筋
4. 半膜様筋

はき 14-18 腱が足の上伸筋支帯を通るのはどれか。

1. 足底筋
2. 後脛骨筋
3. 前脛骨筋
4. ヒラメ筋

はき 14-19 斜角筋隙形成に関与しないのはどれか。

1. 第1肋骨
2. 前斜角筋
3. 中斜角筋
4. 後斜角筋

はき 14-29 腋窩神経支配の筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 大円筋
4. 小円筋

はき 13-17 上腕骨の大結節に停止する筋はどれか。

1. 三角筋
2. 棘下筋
3. 大円筋
4. 肩甲下筋

はき 13-18 手根管を通過しない筋はどれか。

1. 深指屈筋
2. 長掌筋
3. 長母指屈筋
4. 浅指屈筋

はき 13-19 腰神経叢の枝によって支配される筋はどれか。

1. 梨状筋
2. 上双子筋
3. 外閉鎖筋
4. 大腿筋膜張筋

はき 13-32 滑車神経によって支配される筋はどれか。

1. 内側直筋
2. 下斜筋
3. 下直筋
4. 上斜筋

はき 12-18 大坐骨孔を通らないのはどれか。

1. 梨状筋
2. 内閉鎖筋
3. 陰部神経
4. 坐骨神経

はき 12-19 脊柱起立筋に含まれないはどれか。

1. 腸肋筋
2. 最長筋
3. 棘筋
4. 板状筋

はき 12-20 足関節の内反に働く筋はどれか。

1. 後脛骨筋
2. 長指伸筋
3. 第三腓骨筋
4. 長腓骨筋

はき 12-21 手根管を通らないのはどれか。

1. 尺骨神経
2. 正中神経
3. 長母指屈筋腱
4. 深指屈筋腱

はき 12-30 毛様体筋を支配するのはどれか。

1. 動眼神経
2. 滑車神経
3. 外転神経
4. 顔面神経

はき 11-19 上腕骨小結節に停止する筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 小円筋
4. 肩甲下筋

はき 11-20 上肢の筋と神経との組合せで正しいのはどれか。

1. 烏口腕筋 ————— 腋窩神経
2. 浅指屈筋 ————— 正中神経
3. 長母指外転筋 ————— 尺骨神経
4. 背側骨間筋 ————— 橈骨神経

はき 11-30 大腿神経が支配する筋はどれか。

1. 縫工筋
2. 薄筋
3. 大腿二頭筋
4. 梨状筋

はき 10-20 正中仙骨稜から起始する筋はどれか。

1. 僧帽筋
2. 広背筋
3. 腰方形筋
4. 大腰筋

はき 10-21 筋とその作用との組合せで正しいのはどれか。

1. 僧帽筋 ——— 肩関節の外転
2. 上腕筋 ——— 前腕の回外
3. 縫工筋 ——— 股関節の伸展
4. 後脛骨筋 ——— 足関節の屈曲

はき 10-31 瞳孔括約筋を支配する脳神経はどれか。

1. 視神経
2. 動眼神経
3. 滑車神経
4. 外転神経

はき 9-15 筋裂孔を通るのはどれか。

1. 大伏在静脈
2. 足底筋の腱
3. 大腿神経
4. 大腿動脈

はき 9-16 腰三角の構成に関与しないのはどれか。

1. 腸骨稜
2. 外腹斜筋
3. 広背筋
4. 腹横筋

はき 9-18 尺骨神経に支配されている筋はどれか。

1. 母指内転筋
2. 母指対立筋
3. 示指伸筋
4. 短母指伸筋

はき 9-28 脊柱起立筋でないのはどれか。

1. 多裂筋
2. 最長筋
3. 腸肋筋
4. 棘筋

はき 9-29 上腕骨外側上顆に起始するのはどれか。

1. 円回内筋
2. 尺側手根伸筋
3. 長母指伸筋
4. 腕橈骨筋

はき 9-30 膝窩の構成に関与しないのはどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 腓腹筋
3. ヒラメ筋
4. 半腱様筋

はき 8-19 横隔膜について誤っている記述はどれか。

1. 停止部は臍中心である。
2. 上面には肝臓が接する。
3. 大動脈裂孔には胸管が通る。
4. 頸神経叢の枝で支配される。

はき 8-20 股関節の運動で腸腰筋の拮抗筋はどれか。

1. 半膜様筋
2. 大腿筋膜張筋
3. 大腿直筋
4. 縫工筋

はき 7-18 烏口突起に停止する筋はどれか。

1. 小胸筋
2. 三角筋
3. 烏口腕筋
4. 上腕二頭筋短頭

はき 7-19 手関節の内転に働く筋はどれか。

1. 長掌筋
2. 浅指屈筋
3. 橈側手根屈筋
4. 尺側手根屈筋

はき 7-20 足の屈筋支帯を通過しない腱はどれか。

1. 長指屈筋腱
2. 前脛骨筋腱
3. 後脛骨筋腱
4. 長母指屈筋腱

はき 6-17 橈骨手根関節の内転作用に関与する筋はどれか。

1. 尺側手根伸筋
2. 橈側手根屈筋
3. 長母指伸筋
4. 長橈側手根伸筋

はき 6-18 下肢の筋とその起始との組合せで誤っているのはどれか。

1. 膝窩筋 ————— 大腿骨外側上顆
2. 長指屈筋 ————— 腓骨体前面
3. 縫工筋 ————— 上前腸骨棘
4. 後脛骨筋 ————— 下腿骨間膜後面

はき 6-19 筋と支配神経との組合せで正しいのはどれか。

1. 三角筋 ————— 胸背神経
2. 大円筋 ————— 長胸神経
3. 上腕筋 ————— 筋皮神経
4. 回外筋 ————— 正中神経

はき 5-17 筋とその作用との組合せで正しいのはどれか。

1. 烏口腕筋 ——— 前腕の屈曲
2. 長掌筋 ——— 手の背屈
3. 膝窩筋 ——— 下腿の内旋
4. 長腓骨筋 ——— 足の内反

はき 5-18 腓骨に停止する筋はどれか。

1. 縫工筋
2. 大腿二頭筋
3. 薄 筋
4. 半腱様筋

はき 5-19 肩関節の外旋筋はどれか。

1. 大胸筋
2. 広背筋
3. 大円筋
4. 小円筋

はき 5-30 浅指屈筋を支配する神経はどれか。

1. 尺骨神経
2. 正中神経
3. 橈骨神経
4. 筋皮神経

はき 4-18 筋とその付着部との組合せで正しいのはどれか。

1. 三角筋 ——— 肩甲棘
2. 円回内筋 ——— 外側上顆
3. 大殿筋 ——— 大転子
4. 後脛骨筋 ——— 踵骨突起

はき 4-19 筋と上肢の運動との組合せで誤っているのはどれか。

1. 僧帽筋 ——— 肩甲骨の挙上
2. 前鋸筋 ——— 肩甲骨を前方へ引く
3. 肩甲下筋 ——— 上腕の外旋
4. 三角筋 ——— 上腕の外転

はき 4-20 膝窩の上外壁を形成する筋はどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 外側広筋
3. 半腱様筋
4. 腓腹筋

はき 3-15 骨格筋細胞の形成の特徴について誤っている記述はどれか。

1. 長さは数 cm に達する。
2. 紡錘形を呈する。
3. 横紋構造を有する。
4. 多数の核を有する。

はき 3-18 上腕の内旋運動に対する大胸筋の拮抗筋はどれか。

1. 小胸筋
2. 大円筋
3. 棘下筋
4. 肩甲下筋

はき 3-19 股関節の運動とそれに働く筋との組合せで正しいのはどれか。

1. 屈 曲 ——— 大腿二頭筋
2. 伸 展 ——— 半膜様筋
3. 内 旋 ——— 縫工筋
4. 外 旋 ——— 大腿筋膜張筋

はき 3-29 筋と支配神経との組合せで誤っているのはどれか。

1. 大殿筋 ————— 上殿神経
2. 大腿四頭筋 ——— 大腿神経
3. 長内転筋 ——— 閉鎖神経
4. 大腿二頭筋 ——— 坐骨神経

はき 3-31 頸動脈三角の後縁を成すのはどれか。

1. 胸骨甲状筋
2. 肩甲舌骨筋
3. 顎二腹筋
4. 胸鎖乳突筋

はき 2-18 脊柱起立筋に属さない筋はどれか。

1. 腸肋筋
2. 最長筋
3. 板状筋
4. 棘筋

はき 2-19 大腿骨粗線に停止しない筋はどれか。

1. 薄筋
2. 長内転筋
3. 短内転筋
4. 大内転筋

はき 2-29 外眼筋と支配神経との組合せで正しいのはどれか。

1. 上斜筋 ———— 外転神経
2. 外側直筋 ———— 滑車神経
3. 上直筋 ———— 動眼神経
4. 下直筋 ———— 三叉神経

はき 2-32 手根管を通らない筋はどれか。

1. 長掌筋
2. 浅指屈筋
3. 長母指屈筋
4. 橈側手根屈筋

はき 1-17 恥骨に起始しない筋はどれか。

1. 縫工筋
2. 肛門挙筋
3. 長内転筋
4. 外閉鎖筋

はき 1-18 筋とその支配神経との組合せで誤っているのはどれか。

1. 口輪筋 ————— 下顎神経
2. 胸鎖乳突筋 ———— 副神経
3. 三角筋 ————— 腋窩神経
4. 浅指屈筋 ————— 正中神経

はき 1-19 筋の作用について誤っているのはどれか。

1. 三角筋前部線維は肩関節を屈曲する。
2. 大内転筋は膝関節を屈曲する。
3. 最長筋は脊柱を後屈する。
4. 大殿筋は股関節を伸展する。

解剖学 筋学の四択問題 解答	
----------------	--

【解答欄：横記入】

[illegible]